



かんたん 操作ガイド

ビジネスプロジェクター

EB-L1075U/EB-L1070U/EB-L1065U
EB-L1060U/EB-L1050U/EB-L1070W
EB-L1060W

本書では、以下を説明しています。

- ・ 本機を正しく設置するための情報
- ・ 本機を使って投写するまでの基本操作

同梱品 2

準備する 3

補正する 10

使用する 16

お問い合わせ先 24



本機には以下のマニュアルが用意されています。
本機を安全に正しくお使いいただくために、
マニュアルをよくお読みください。

PDF

取扱説明書

ホームページからご確認いただけます。

epson.jp/lcp/doc/



お使いのプロジェクターの
型番を選んでマニュアルを
ダウンロードしてください。

冊子(紙)

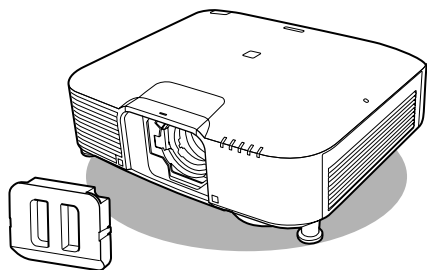
- ・ 安全にお使いいただくために / サポートとサービスの案内
- ・ かんたん操作ガイド (本書)



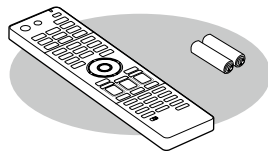
413794200

同梱品

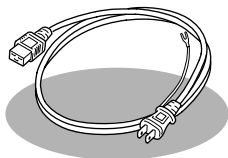
プロジェクター本体



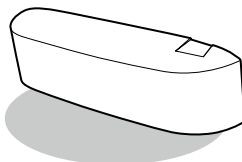
リモコン+単3形乾電池



電源コード(日本国内専用)
約3m



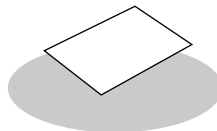
ケーブルカバー



レンズコネクター
キャップ



- ・お客様情報+正式保証書発行カード
- ・返信用封筒



準備する

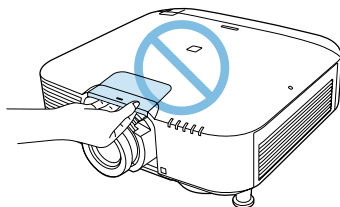
設置環境

警告

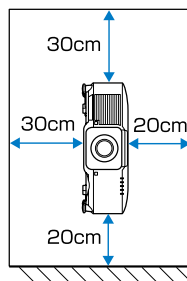
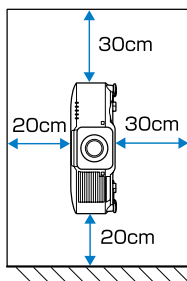
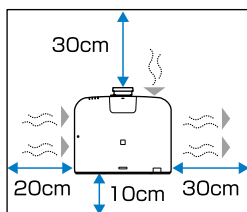
本機の吸気口・排気口をふさがらないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

注意

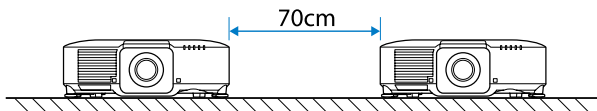
本機を持ち運ぶ際は、レンズ交換カバーを持たないでください。レンズ交換カバーが外れて本機が落下し、けがの原因となることがあります。



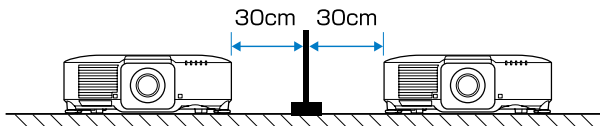
- 吸気口と排気口をふさがないように、本機の周囲に以下のスペースを確保してください。



- 本機を並べてお使いになるときは、プロジェクターとプロジェクターの間を70cm以上あけてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。



- プロジェクターとの間に仕切りを置くときは、以下のスペースを確保してください。



レンズユニットの取り付け / 取り外し

⚠ 警告

レンズユニットを本機に着脱する際は、事前に本機から電源コードを外してください。電源コードを接続したままの状態では着脱を行うと感電の原因となります。

⚠ 注意

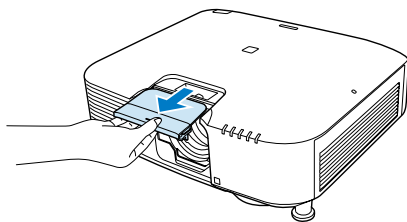
- お買い上げ直後は、レンズユニット装着部に保護キャップが取り付けられています。レンズユニットを装着していないときは保護キャップを取り付けてください。本機内部にホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋や皮脂が付くと投写品質が劣化します。

取り付け方

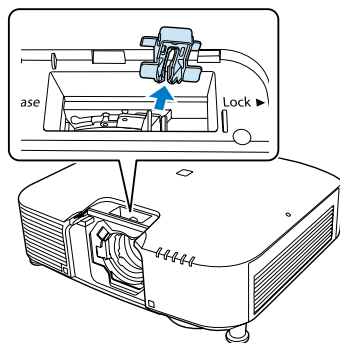
⚠ 注意

- 本機のレンズ挿入部に上に向けた状態でレンズユニットを装着しないでください。ホコリやゴミが入る原因となります。
- 指定のレンズ以外は使用しないでください。本機で使用できるレンズについては『取扱説明書』でご確認ください。

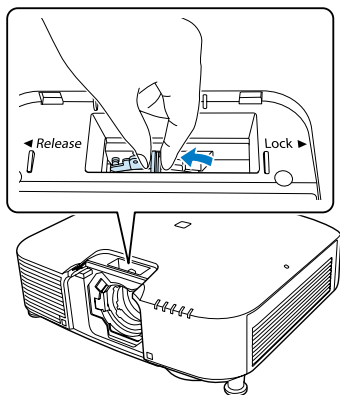
- 1 レンズ交換カバーを手前に引いて取り外します。



- 2 レバーがロックされているときはレバーロックを外します。

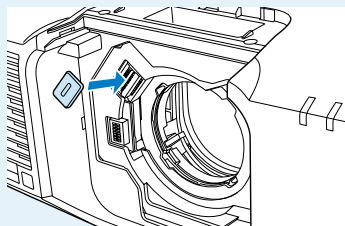


- 3 レバーをつまんで反時計回りに動かします。

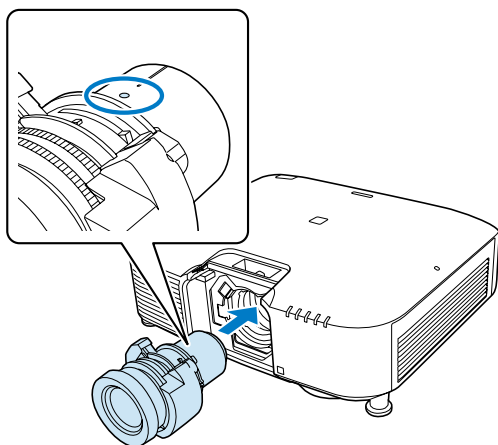
**参考**

以下のレンズをお使いになるときは、端子を保護するために同梱のレンズコネクターキャップを取り付けてください。

ELPLS04、ELPLU02、ELPLR04、ELPLW04、ELPLM06、ELPLM07、ELPLL07

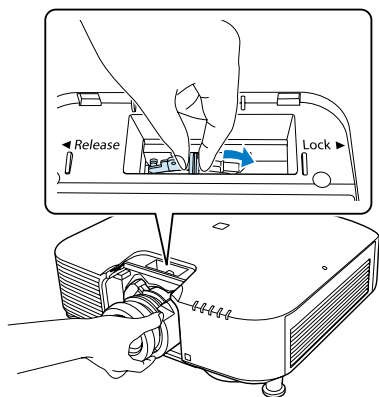


- 4 レンズユニットの白い丸印を上に向けた状態でレンズ装着部にまっすぐ挿入します。

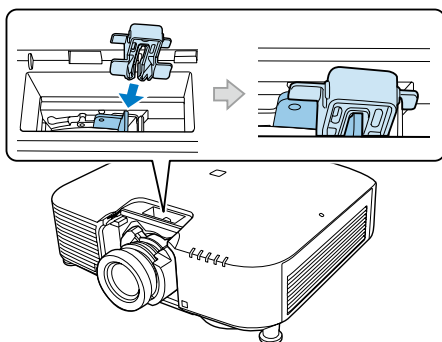


- 5 レンズユニットをしっかり支えた状態で、レバーをつまんで時計回りに動かしてロックします。

ロック後は、レンズユニットが外れないことを確認してください。

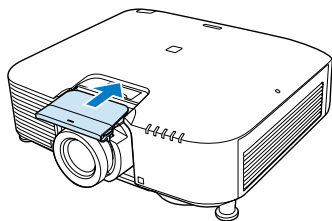


- 6 より確実にレバーを固定するには、レバーロックでレバーを固定します。

**参考**

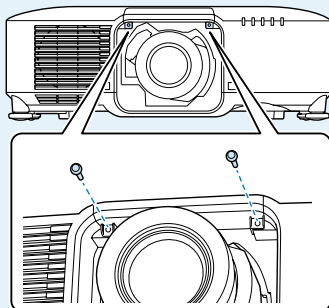
レバーロックを使用しなくてもレバーは固定されています。

7 レンズ交換カバーを取り付けます。



参考

下向き投写を行うときは、市販のネジ（M3 × 8mm）でフロントカバーを固定することをお勧めします。



⚠ 注意

本機は必ずレンズユニットを装着した状態で保管してください。レンズユニットを外した状態で保管すると、本機内部にホコリやゴミが入り投写品質の劣化や故障の原因となります。

参考

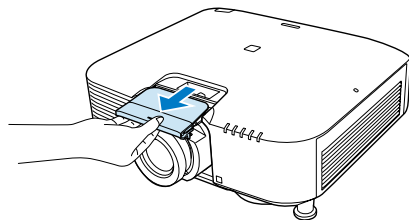
- 以下のレンズをお使いのときは、ゆがみ補正が正しく行われるように、お使いのレンズに合わせて環境設定メニューの [レンズタイプ] を設定してください。
ELPLS04、ELPLU02、ELPLR04、ELPLW04、ELPLM06、ELPLM07、ELPLL07
☞ [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [レンズタイプ]
- レンズユニット交換後に本機の電源を入れると、メッセージが表示されます。[はい] を選択し、レンズキャリブレーションを行ってください。レンズキャリブレーションを行うことで、本機がレンズの位置と調整範囲を正しく取得します。
- レンズユニットを取り付けた後にメッセージが表示されない場合は、環境設定メニューからレンズキャリブレーションを実行してください。
☞ [拡張設定] - [動作設定] - [レンズキャリブレーション]
- レンズキャリブレーションが終了するまで最長で約 100 秒かかります。

取り外し方

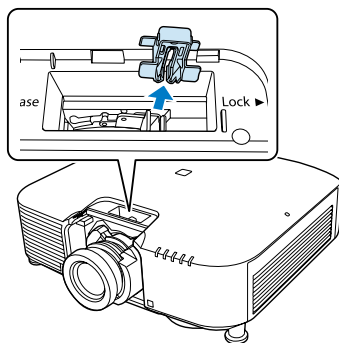
⚠ 注意

- ・ レンズシフトでレンズの位置を移動したときは、レンズの位置をホームポジションに移動してからレンズユニットを交換してください。
- ・ レンズユニットの取り外しは、プロジェクターの電源を切ってしばらくしてから行ってください。(目安：30分)

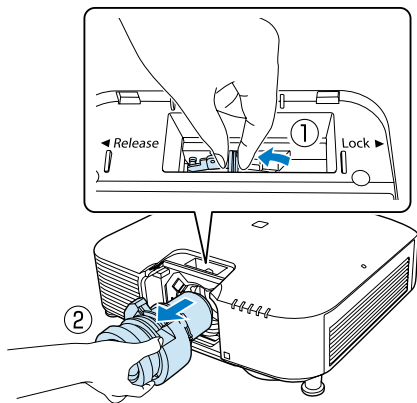
- 1 レンズ交換カバーを手前に引いて取り外します。



- 2 ストッパーでロックレバーが固定されているときは、ストッパーを外します。



- 3 レンズユニットをしっかり支えた状態で、ロックレバーをつまんで反時計回りに動かしてロックを外します。
レンズユニットが外れますので、まっすぐに引き抜きます。



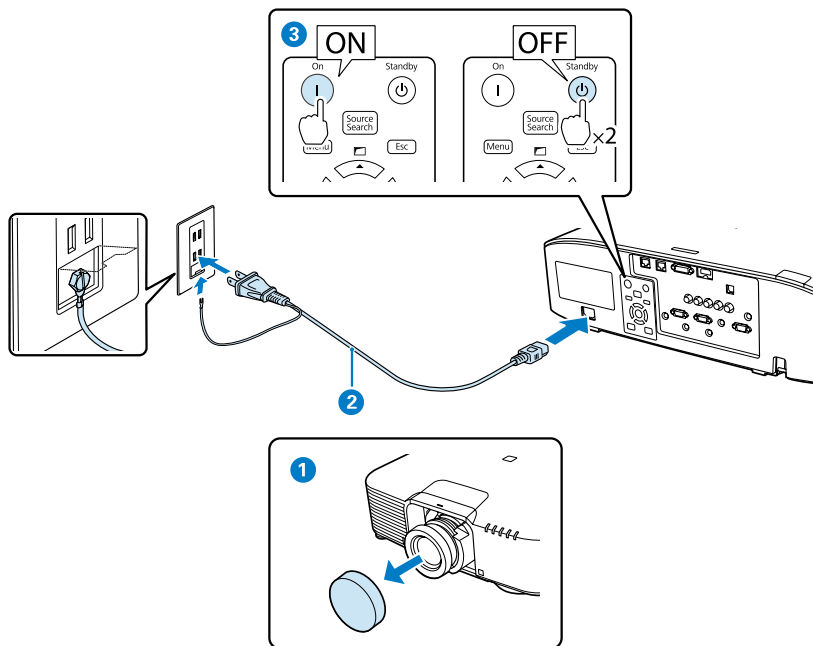
準備する

準備する

補正する

使用する

電源を入れる / 切る



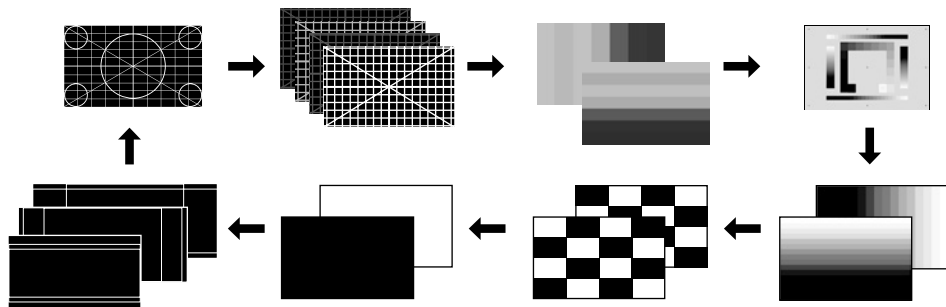
警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外すときは、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

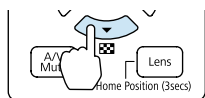
参考

- 本機をはじめて使うときは、「時刻を設定しますか？」とメッセージが表示されます。[はい]を選択したときは、日付と時刻を設定する画面が表示されます。[いいえ]を選択したときは、環境設定メニューの[日付 & 時刻]で設定してください。メッセージがぼやけて見えない場合は、先にフォーカスを調整してください。
- 本機の電源を入れた直後は映像が安定しません。フォーカス / ズーム / レンズシフトの設定は、映像を投写後 20 分以上たってから行ってください。

テストパターンを表示する

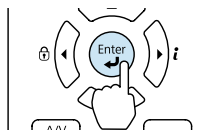


1 開始



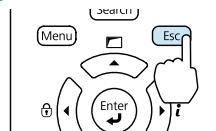
リモコンの場合は【テストパターン】ボタンを押下

2 テストパターンの変更



リモコンの場合は【◀▶】ボタンを押下

3 終了

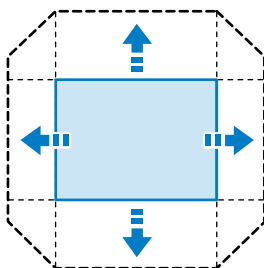


準備する

補正する

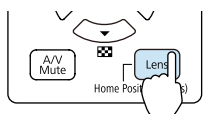
使用する

投写映像の位置を調整する（レンズシフト）



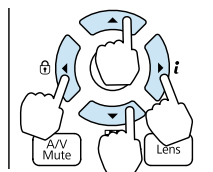
1 開始

レンズシフト調整画面が出るまで繰り返し押す

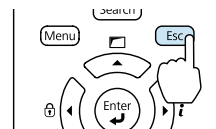


リモコンの場合は【レンズシフト】ボタンを押下

2 投写映像の位置合わせ



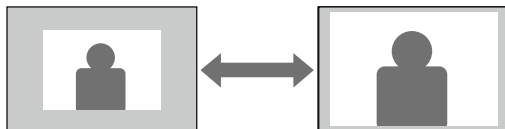
3 終了



参考

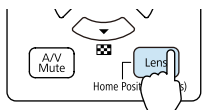
- ・上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。
- ・レンズの位置をホームポジションに戻すときは、操作パネルの【Lens】ボタンまたはリモコンの【レンズシフト】ボタンを3秒以上長押しします。

映像のサイズを調整する



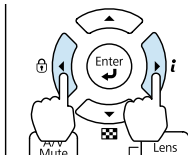
1 開始

ズーム調整画面が出るまで
繰り返し押す

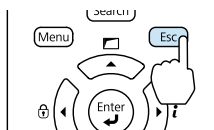


リモコンの場合は【ズーム】
ボタンを押下

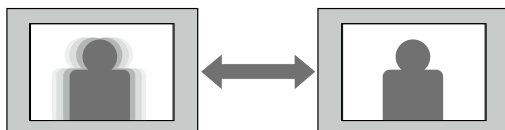
2 調整



3 終了

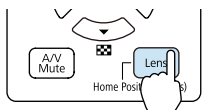


ピント/ディストーションを調整する



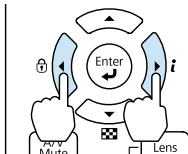
1 開始

フォーカス調整画面が出る
まで繰り返し押す

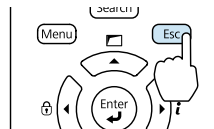


リモコンの場合は【フォーカス】
ボタンを押下

2 調整



3 終了



参考

以下のレンズをお使いのときは、ディストーション（映像周囲のひずみ）の修正が必要です。

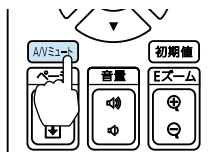
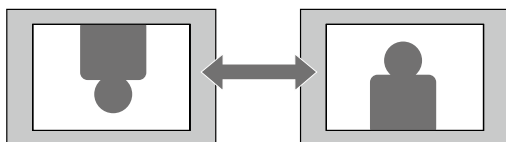
ELPLX01、ELPLX01W、ELPLU03、ELPLU04、ELPLW05、ELPLW08、ELPLU02

フォーカス調整後に操作パネルの【Lens】ボタンまたはリモコンの【フォーカス】ボタンを押すと、ディストーション調整画面が表示されます。【◀】【▶】ボタンで調整してください。（ELPLU02をお使いのときは、ディストーションリングを回して手動で調整してください。）

※ 『取扱説明書』「ディストーション（映像のひずみ）を補正する」

映像の上下を反転させる

リモコンの【AVミュート】ボタンを約5秒間押し続けます。



IDを設定する

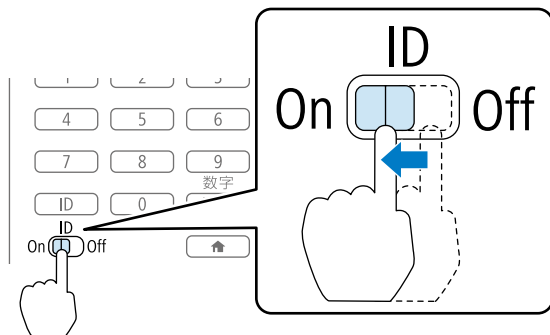
同じ場所で本機を2台以上使用するときには、プロジェクターにIDを設定します。IDが一致するプロジェクターのみリモコンで操作できます。IDは最大30まで設定できます。

プロジェクター ID を設定する

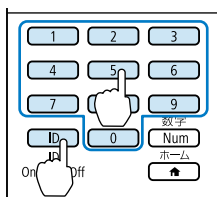
- ① 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- ② [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選択します。
- ③ [プロジェクター ID]を選択して【↵】を押します。
- ④ 【◀】【▶】ボタンでIDを選択します。
- ⑤ [設定]を選択して【↵】を押します。
- ⑥ 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

リモコン ID を設定する


- 1 リモコンの【ID】スイッチを【On】に設定します。



- 2 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクター ID と同じ数字のボタンを押します。
数字は2桁で入力してください（ID：1 のときは01）。



参考

プロジェクター ID を確認したい場合は、リモコンの【ID】ボタンを押したまま【】ボタンを押します。プロジェクター ID が投写画面右上に表示されます。

準備する

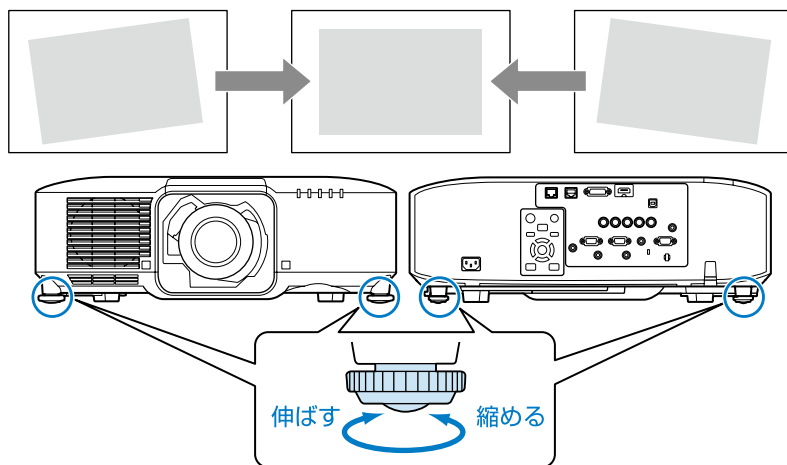
補正する

使用する

使用する

傾斜を調整する（机の上に正置きする場合）

フットを伸縮して調整します。±1.5°の範囲で調整できます。

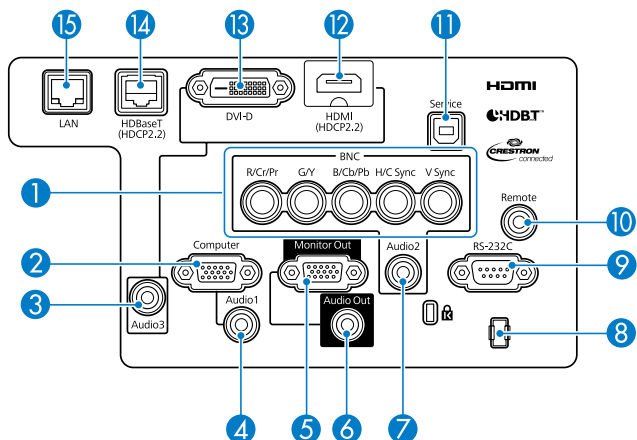


⚠ 注意

フットは着脱式です。約 12mm 以上伸ばすと外れますのでご注意ください。

各種機器と接続する

接続する機器に応じて、必要なケーブルを接続します。
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』『接続する』をご覧ください。



No	名称	No	名称
①	BNC 入力端子 (5BNC)	⑨	RS-232C 端子 (ミニ D-Sub9pin)
②	Computer 入力端子 (ミニ D-Sub15pin)	⑩	Remote 端子 (ステレオミニ)
③	Audio3 入力端子 (ステレオミニ)	⑪	Service 端子 (USB Type-B) ※ 3
④	Audio1 入力端子 (ステレオミニ)	⑫	HDMI 入力端子 (HDMI HDCP) ※ 4
⑤	Monitor Out 端子 (ミニ D-Sub15pin) ※ 1	⑬	DVI-D 入力端子 (DVI-D 24pin)
⑥	Audio Out 端子 (ステレオミニ) ※ 2	⑭	HDBaseT 端子 (HDBaseT RJ45) ※ 4 ※ 5
⑦	Audio2 入力端子 (ステレオミニ)	⑮	LAN 端子 (RJ45 : 100Base-TX)
⑧	ケーブルホルダー		

※ 1 BNC 入力端子、Computer 入力端子から入力しているアナログ RGB 信号のみ出力可能

※ 2 HDMI/HDBaseT/DVI-D/ コンピューター /BNC/LAN 入力ソースの音声を出力します。

※ 3 サービス用、通常は使用しません。

※ 4 HDCP2.2 に対応 (EB-L1075U/EB-L1070U/EB-L1065U/EB-L1060U/EB-L1050U のみ)。

※ 5 LAN ケーブルは HDBaseT Alliance 推奨のカテゴリー 5e 以上の STP ケーブル (ストレート) をお使いください。

準備する

補正する

使用する

インジケータの見方

インジケータは、本機の状態をお知らせします。

以下の表でインジケータの色と状態を確認し、必要な対処を行ってください。

状態依存とは、エラーが起きたときのプロジェクター本体の状態によって、点灯、点滅、もしくは消灯していることを示しています。

正常動作時のインジケータの状態

スタンバイ	ウォームアップ	投写中
<p>青点灯 消灯 消灯 消灯 消灯</p>	<p>青点灯 青点滅 状態依存 消灯 消灯</p>	<p>青点灯 青点灯 状態依存 消灯 消灯</p>
<p>【I】 ボタンを押すと投写を開始します。</p>	<p>【O】 ボタンを押しても反応しません（約 30 秒間）。</p>	<p>通常動作中です。</p>
A/V ミュート実行中	クールダウン	ネットワーク監視準備中
<p>青点灯 青点灯 青点滅 消灯 消灯</p>	<p>青点灯 青点滅 消灯 消灯 消灯</p>	<p>青点滅 消灯 消灯 消灯 消灯</p>
<p>A/V ミュート実行中の状態です。</p>	<p>クールダウン中は全ボタン操作が無効になります。</p>	<p>ネットワーク監視準備中は全ボタン操作が無効になります。</p>
リフレッシュモード実行中		
<p>状態依存 青点滅 橙点滅 状態依存 状態依存</p>		
<p>リフレッシュモード実行中の状態です。</p>		

異常 / 警告時のインジケータの状態

内部異常	ファン異常 / センサー異常
<p>消灯 青点滅 橙点滅 消灯 消灯</p>	<p>消灯 青点滅 消灯 橙点滅 消灯</p>
<p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。</p>	

内部高温異常	高温警告
<p>消灯 青点滅 消灯 橙点灯 消灯</p>	<p>青点滅 状態依存 状態依存 橙点滅 状態依存</p>
<ul style="list-style-type: none"> 壁側に設置しているときは場所を移動します。 エアフィルターの清掃または交換をします。 	

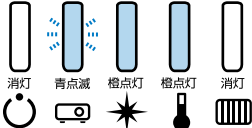
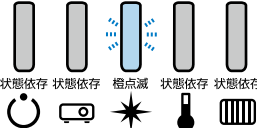
レーザー異常 位相差板異常	レーザー警告
<p>消灯 青点滅 橙点灯 消灯 消灯</p>	<p>青点滅 状態依存 状態依存 橙点滅 状態依存</p>
<p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。</p>	

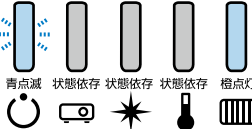
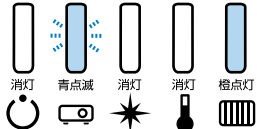
レンズ異常 レンズ未装着	レンズ警告
<p>消灯 青点滅 橙点灯 橙点灯 消灯</p>	<p>青点滅 状態依存 橙点滅 状態依存 状態依存</p>
<ul style="list-style-type: none"> レンズユニットを装着してください。 レンズユニットを取り付けているときは、一度取り外してから取り付け直してください。 上記を確認後も異常が発生するときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 	<p>サポート対象外のレンズが取り付けられています。サポート対象のレンズをお使いください。</p>

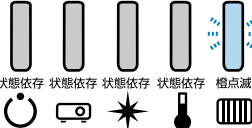
準備する

補正する

使用する

レンズシフト異常	明るさ一定終了通知
 <p>消灯 青点滅 橙点灯 橙点灯 消灯</p>	 <p>状態依存 状態依存 橙点滅 状態依存 状態依存</p>
<p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。</p>	<p>[明るさ設定]の[一定モード]が終了します。</p>

エアフィルター風量低下	エアフィルター風量低下異常
 <p>青点滅 状態依存 状態依存 状態依存 橙点灯</p>	 <p>消灯 青点滅 消灯 消灯 橙点灯</p>
<p>異常ではありません。ただし、さらに風量低下の状態になると投写を自動停止します。</p>	<p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。</p>

エアフィルター清掃通知
 <p>状態依存 状態依存 状態依存 状態依存 橙点滅</p>
<p>電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、エアフィルターの掃除をしてください。</p>

上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

準備する

補正する

使用する

リモコンで操作する

■ 本機の電源を入れる / 切る

電源を入れる：①ボタンを押します。
電源を切る：⏻ボタンを2回押します。

■ 目的の映像に切り替える

各入力端子からの映像に直接切り替えることができます。

SDIは、お使いのプロジェクターでは機能しません。

■ 映像を静止する

動画を静止画で投写できます。
ボタンを押すたびに静止が実行/解除されます。

■ 環境設定メニューを操作する

メニューを押して環境設定メニューを表示/非表示します。

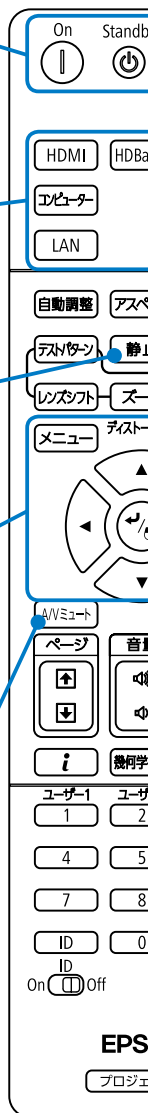
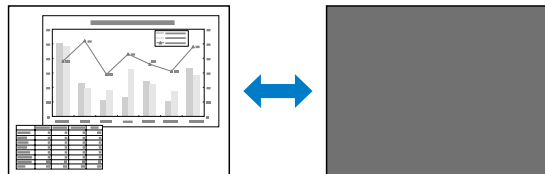
▲▼◀▶でメニュー項目や設定値を選択します。

⏪/⏩を押して選択した項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。

戻る/⏪を押すと1つ上の階層に戻ります。

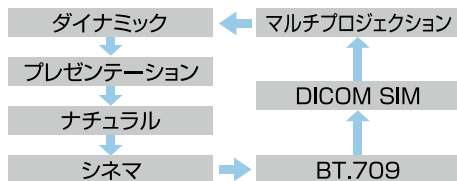
■ 映像と音声を一時的に消す (A/V ミュート)

ボタンを押すたびに映像と音声を一時的に遮断/解除します。
会議などで注目を集めたいときなどに便利です。



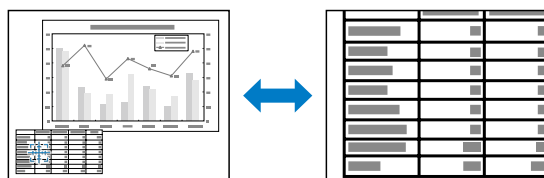
■ カラーモードを選択する

投写時の環境に応じて最適な画質で投写できます。
ボタンを押すたびにカラーモードが切り替わります。



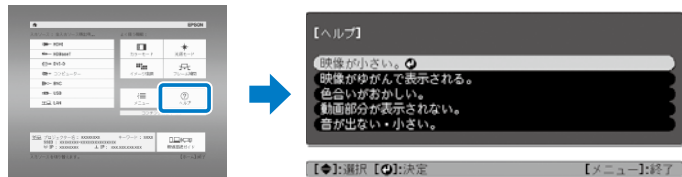
■ 映像を部分的に拡大する (Eズーム)

⊕を押すとスクリーンに \oplus が現れます。
拡大表示したい部分に▲▼◀▶で移動させます。
⊕、⊖ボタンで拡大/縮小します。

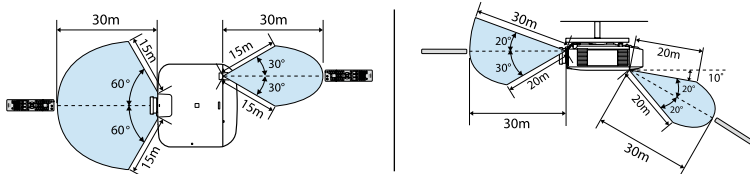


■ 困ったときは

ホーム画面でヘルプを選択すると、投写映像にヘルプ画面が表示されます。
トラブル発生時の解決や適切な状態を設定することもできます。
【メニュー】ボタンを押してヘルプ画面を閉じます。



リモコンの操作可能範囲



お問い合わせ先

● プロジェクターインフォメーションセンター

製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。

● エプソンの Web サイト

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンの Web サイトです。

<https://www.epson.jp>

FAQ

皆様からお問い合わせの多い内容を FAQ として掲載しております。

<https://www.epson.jp/faq/>

● 修理品送付・持ち込み依頼先

本機が故障したときは、お買い上げの販売店へお持ち込みいただくか、下記の修理センターまでご送付ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒 003-0021 札幌市白石区栄通 4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒 390-0863 松本市白板 2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒 689-1121 鳥取市南栄町 26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒 900-0027 那覇市山下町 5-21 グリーンビル山下町 2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

※ 修理について詳しくは、エプソンの Web サイトでご確認ください。

※ 上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・ 松本修理センター：0263-86-7660

・ 鳥取修理センター：0857-77-2202